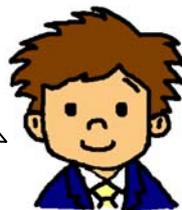


特許戦略ポータルサイト 自己分析用データ

活用事例集

活用事例集に掲載されている事例はほんの一例で、
データの活用方法は
他にも色々あると思います。
良い方法やアイデアがありましたら、
教えてください。



知財せんりゃくん

特許庁

総務部 企画調査課 特許戦略企画班

2010年2月

目次

各ページ番号をクリックすると、
そのページへ移動します。

1. ファイル全体について

- | | |
|--|---|
| 1-1. 開封用パスワードを入力しなくてもファイルが開くようにしたい | 2 |
| 1-2. 案件の一覧表で集計したい（オートフィルタ機能） | 4 |
| 1-3. 案件の一覧表で常に項目名・出願番号を表示したい
（ウィンドウ枠の固定／解除機能） | 6 |
| 1-4. 特定のセルの書式（色、太さなど）を変えたい（条件付き書式機能） | 7 |
| 1-5. 簡易分析レポートを作りたい | 8 |

2. 基礎情報

- | | |
|---------------------|---|
| 2-1. 各種数値の算出方法を調べたい | 9 |
|---------------------|---|

3. 案件情報一覧、審査・審判状況一覧

- | | |
|---|----|
| 3-1. 技術分野、テーマコード、指定分類、公開分類の特許査定率、
意見拒絶査定率、応答なし拒絶率を調べたい | 10 |
| 3-2. 技術分野別の即特許査定率、各条文拒絶理由通知率を調べたい | 13 |
| 3-3. 他者に注目されている自己の出願を調べたい | 14 |

4. 審査着手見通し時期照会

- | | |
|-------------------------------------|----|
| 4-1. 他者に注目されている自己の出願の審査着手見通し時期を調べたい | 15 |
|-------------------------------------|----|

5. 保有特許権一覧

- | | |
|-------------------|----|
| 5-1. 年金納付期限を確認したい | 17 |
|-------------------|----|

6. 被引用一覧

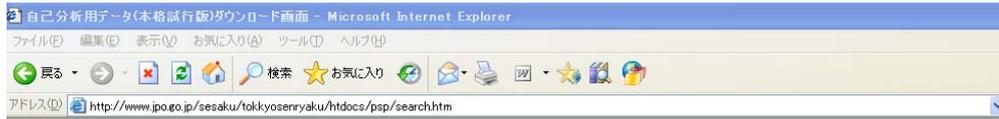
- | | |
|---|----|
| 6-1. 技術分野別の被引用回数の経年変化を調べたい | 18 |
| 6-2. 自己の公開特許公報を引用した拒絶理由通知数の多い出願人を
調べたい | 21 |
| 6-3. 被引用回数の多い自己の公開特許公報を調べたい | 23 |

1. ファイル全体について

1-1. 開封用パスワードを入力しなくてもファイルが開くようにしたい

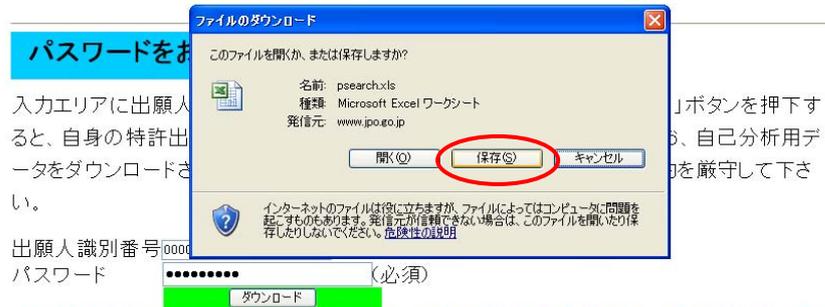
→ パスワード設定を解除します。

- ① 自己分析用データをダウンロードし、保存します。



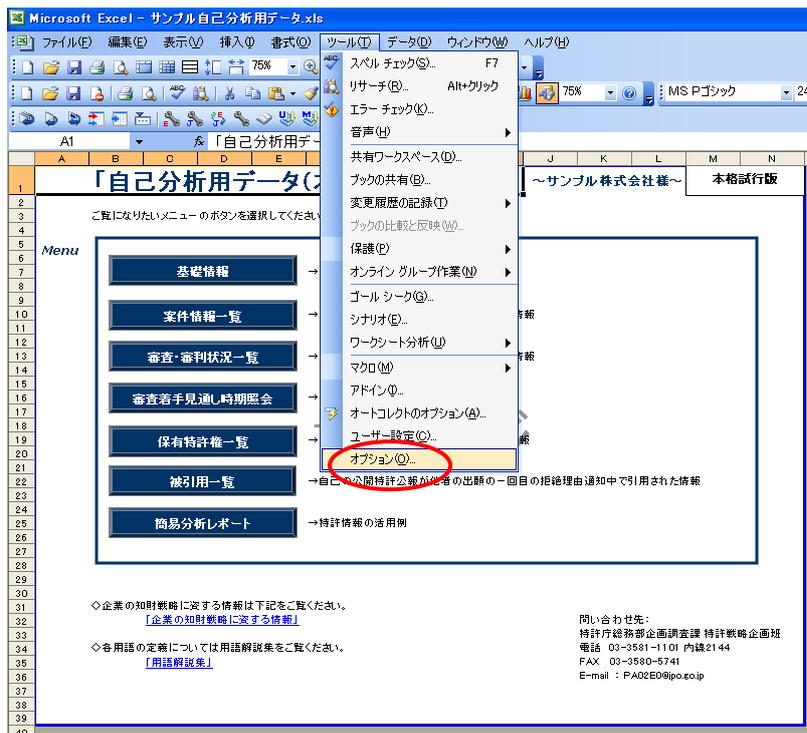
[HOME](#) > [企業の知財戦略に役立つ情報](#) > [ポータルサイト](#) >

自己分析用データ(本格試行版)ダウンロード画面

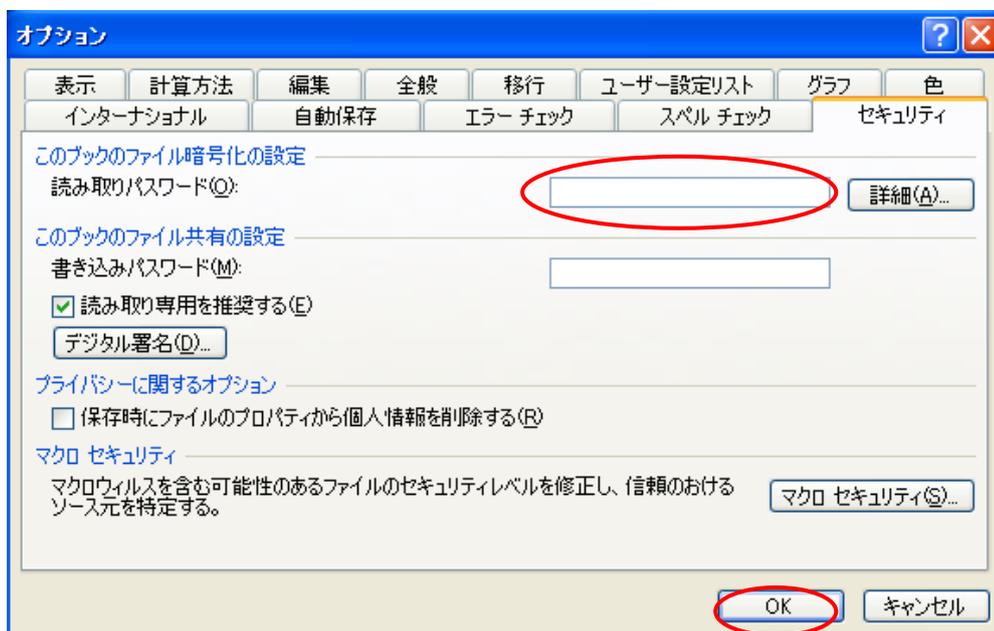


※ 検索結果がダウンロードされずにブラウザ画面上に表示されてしまった場合には、

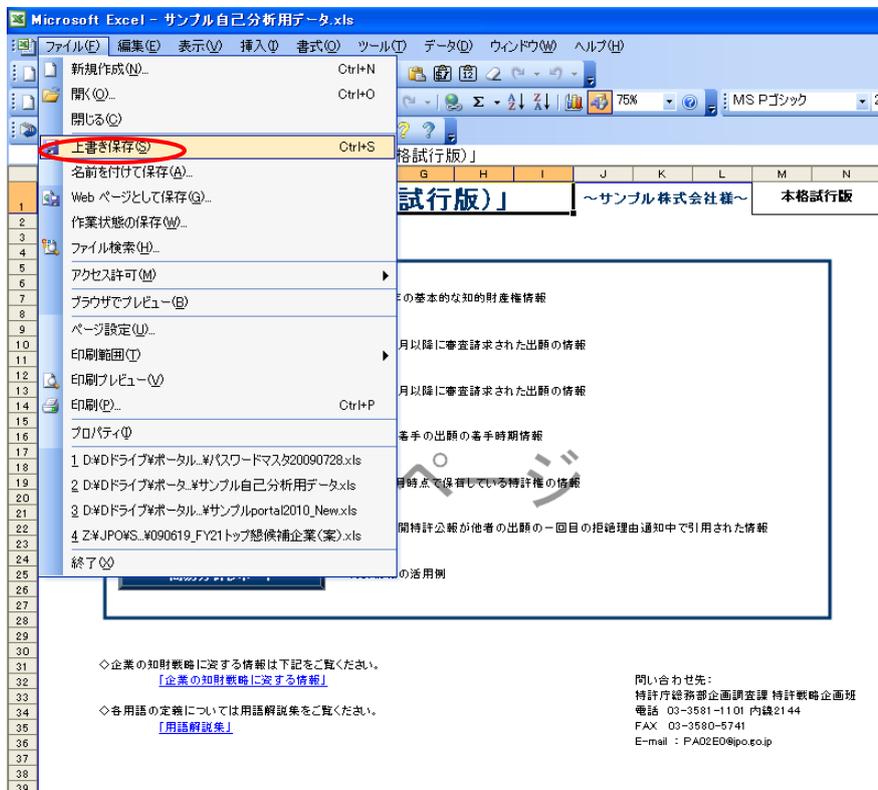
- ② 保存した自己分析用データを開き、「ツール」の「オプション」を選択します。



- ③ 「セキュリティ」の「読み取りパスワード」を消去し、「OK」ボタンを押します。



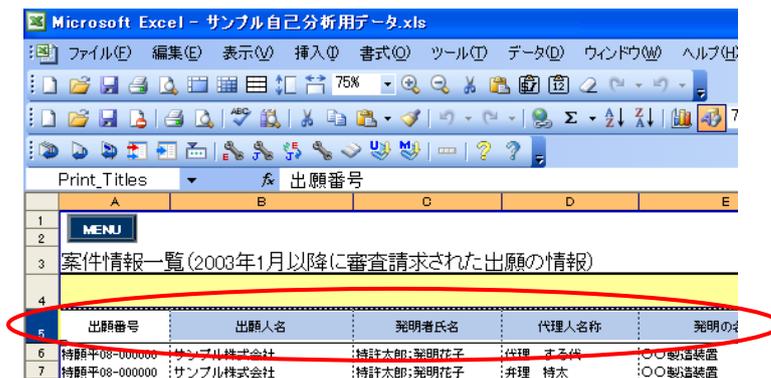
- ④ ファイルを保存して閉じます。



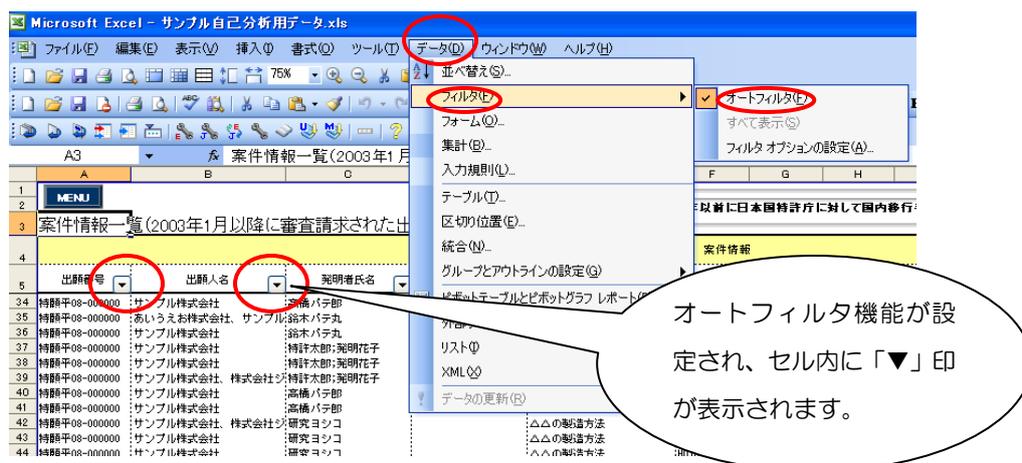
1-2. 案件の一覧表で集計したい

→ オートフィルタ機能を利用して集計作業します。

① オートフィルタ機能を付けたいセル群または行を選択します。行全体がアクティブな状態になります（色が変わります）。



② 「データ」の「フィルタ」の「オートフィルタ」をクリックします。



③ オートフィルタ機能を利用して、集計を行います。

例えば、ある発明者の出願が何件あるのか調べる場合は、発明者氏名のオートフィルタボタン（逆三角形のボタン）をクリックします。

出願番号	出願人名	発明者氏名	代理人名称
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 発明花子	代理 する代
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 発明花子	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎	

例1：「特許太郎だけが発明者の出願」が何件あるのか調べたいとき

「特許太郎」を選択すると、画面左下に「特許太郎」という文字が入力されたセルの数が表示されます。

出願番号	出願人名	発明者氏名	代理人名称
特願平08-000000	サンプル株式会社	昇順で並べ替え	代理 する代
特願平08-000000	サンプル株式会社	降順で並べ替え	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	(すべて)	
特願平08-000000	サンプル株式会社	(トップテン)	
特願平08-000000	サンプル株式会社	研究ゴジロ	
特願平08-000000	サンプル株式会社	佐藤一郎	代理 する代
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸	
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸・特許太郎	
特願平08-000000	サンプル株式会社	高橋バテ郎	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎・発明花子	
特願平08-000000	サンプル株式会社	発明花子	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸・特許太郎	弁理 特太

135
136
\\メインメニュー\基礎情報\案件
図形の調整(R) オートシェイプ(U)
98 レコード中 2 個が見つかりました。

例2：「発明者の中に特許太郎が含まれる出願」が何件あるのか調べたいとき

オプションを選択し、発明者氏名に「特許太郎」と入力し、「を含む」を選択すると、画面左下に「特許太郎」という文字を含むセルの数が表示されます。

出願番号	出願人名	発明者氏名	代理人名称
特願平08-000000	サンプル株式会社	昇順で並べ替え	代理 する代
特願平08-000000	サンプル株式会社	降順で並べ替え	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	(すべて)	
特願平08-000000	サンプル株式会社	(トップテン)	
特願平08-000000	サンプル株式会社	オプション	
特願平08-000000	サンプル株式会社	研究ゴジロ	
特願平08-000000	サンプル株式会社	佐藤一郎	代理 する代
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸	
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸・特許太郎	
特願平08-000000	サンプル株式会社	高橋バテ郎	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎・発明花子	
特願平08-000000	サンプル株式会社	発明花子	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸	弁理 特太
特願平08-000000	サンプル株式会社	鈴木バテ丸・特許太郎	弁理 特太

107
108
\\メインメニュー\基礎情報\案件
図形の調整(R) オートシェイプ(U)
98 レコード中 30 個が見つかりました。

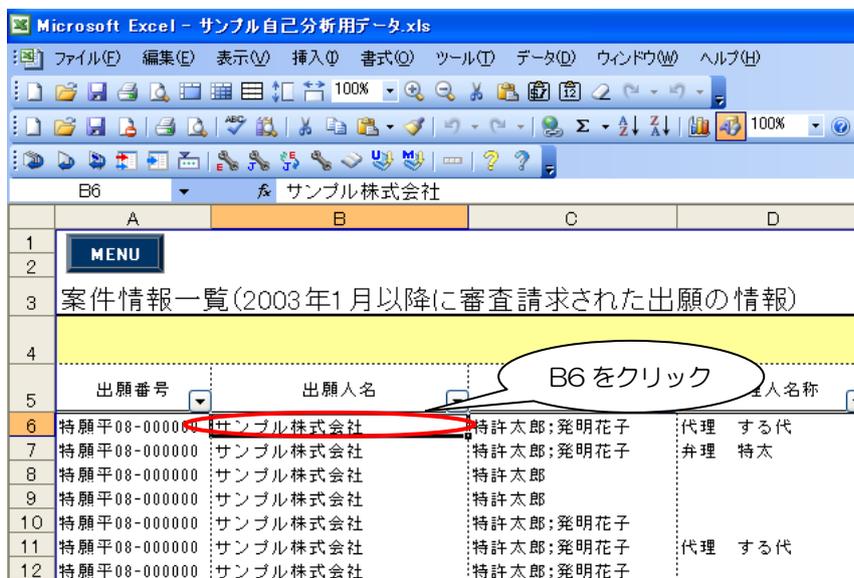
オートフィルタ オプション

抽出条件の指定：
発明者氏名
特許太郎
AND(A) OR(O)
を含む
と等しい
より大きい
以上
より小さい
以下
で始まる
で終わらない
で終わらない
を含む
を含まない

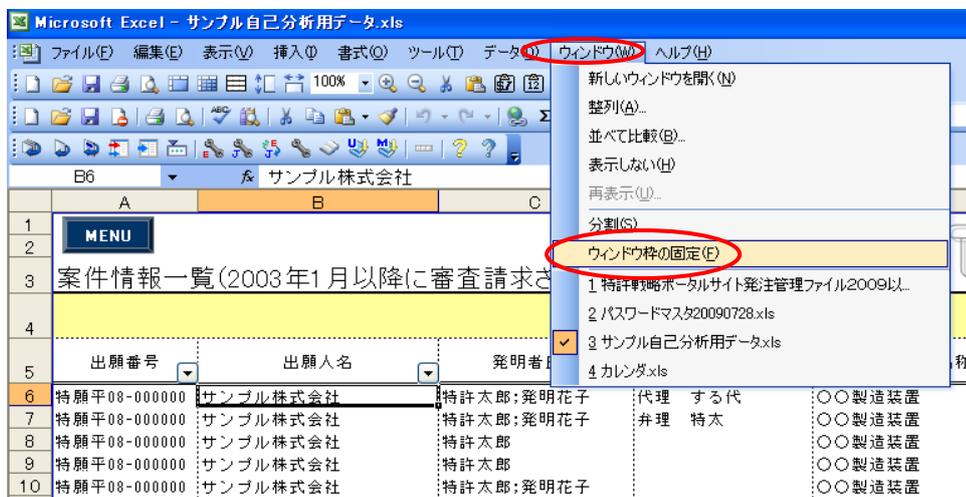
1-3. 案件の一覧表で常に項目名・出願番号を常に表示したい

→ ウィンドウ枠の固定/解除機能を利用して表示します。

- ① A列の出願番号と5行目の項目名を常に表示するには、B6をクリックします。



- ② 「ウィンドウ」の「ウィンドウ枠の固定」を選択します。



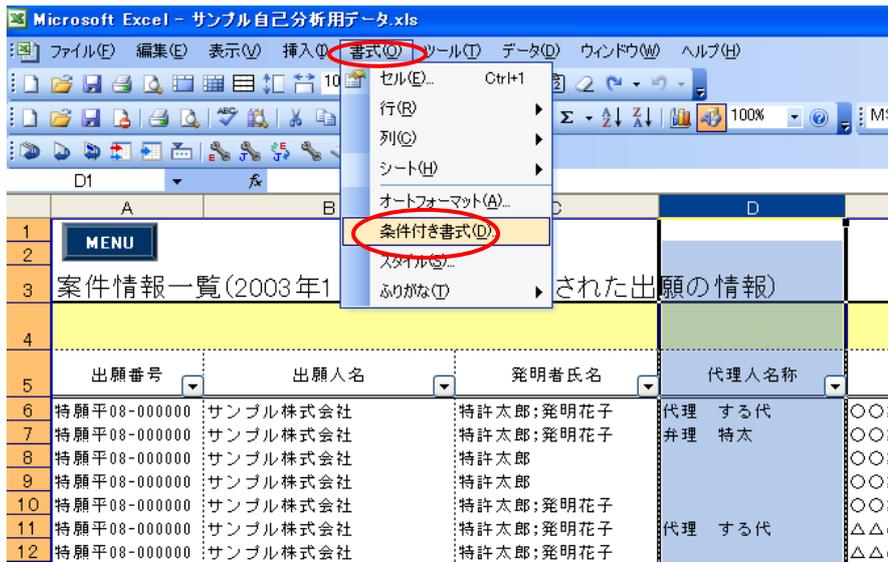
設定を解除するには、「ウィンドウ」の「ウィンドウ枠の解除」を選択します。

1-4. 特定のセルの書式（色、太さなど）を変更したい

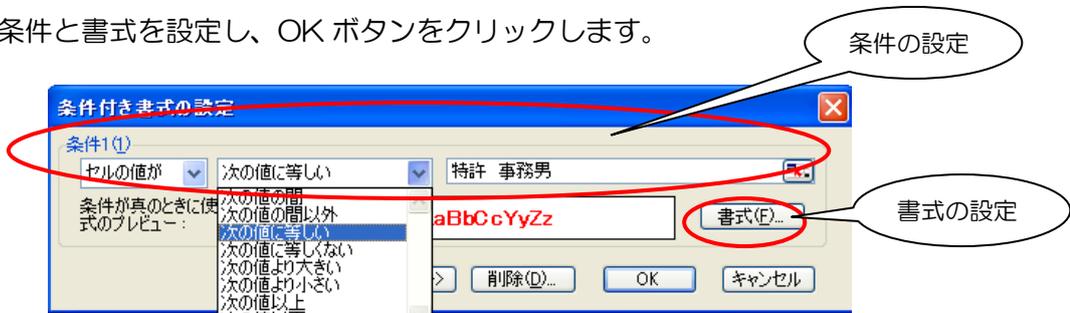
→ 条件付き書式機能を利用します。

<例：代理人名称で「特許 事務男」だけを、赤色太字に変更する場合>

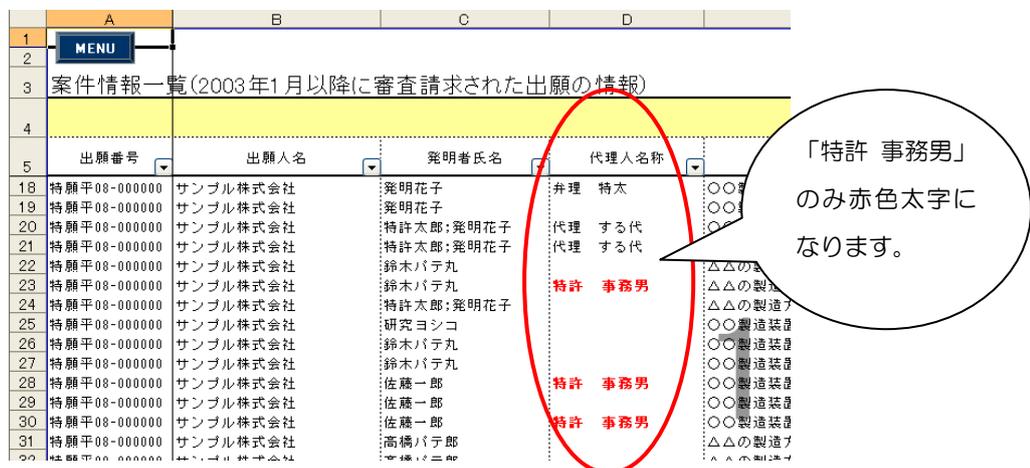
① 書式を変更したい範囲（例では、D列）を選択し、「書式」の「条件付き書式」を選択します。



② 条件と書式を設定し、OK ボタンをクリックします。



③ 条件を満たすセルが、指定した書式に変更されます。



1-5. 簡易分析レポートを作りたい

※簡易分析レポートは、過去10年間の特許出願件数が200件未満の場合には自動的に作成されていません。しかし、その場合でも、自分でパソコン操作することにより、簡易分析レポートを作成できます。

- ① 特許庁のホームページから、自己分析用データのサンプルをダウンロードします。

URL http://www.jpo.go.jp/sesaku/tokkyosenryaku_01.htm

これから知財戦略が重要！
知財せんりゃくん

自己分析用データ

企業だけでなく、大学、研究機関、個人の方も利用可能

HOME > 企業の知財戦略に役立つ情報 > ポータルサイト >

特許戦略ポータルサイト

「自己分析用データへパスワード交付申し込み～」

「自己分析用データ」は、自己の特許出願件数や特許審査実績等の情報を掲載したデータです。Microsoft Excel2003日本語版形式でダウンロードできるため、ご自分で自由に加工することができます。

(1)「自己分析用データ」をご利用頂ける方

- ・過去10年間(1999～2008年)の筆頭出願人である特許出願件数が合計20件以上の方。
- ・企業だけでなく、大学、研究機関、個人の方も利用可能。

(2)自己分析用データのサンプル

サンプル<Microsoft Excel2003日本語版形式 19.017KB>

サンプルファイルは保存してから利用してください。(保存しないで利用すると誤作動を起こす場合があります。)

- ② 自社の自己分析用データのBKシートのA1～AQ118をコピーし、①でダウンロードしたサンプルのBKシートに貼り付けます。すると、簡易分析レポートが自動的に作成されます。

<画面右下>

ここをクリックすると、BKシートが開きます。

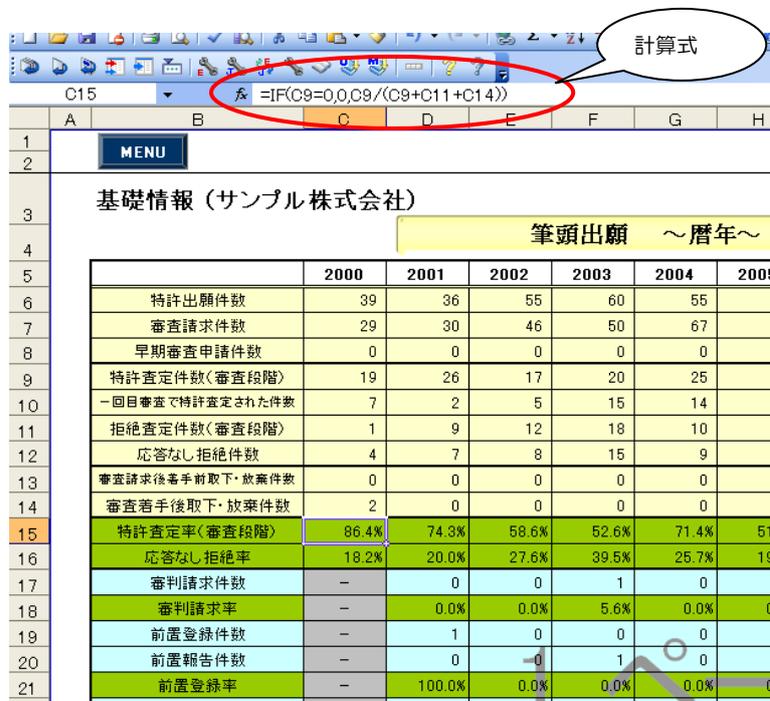
注意：「簡易分析レポート」のうち、「技術分野別の被引用回数の経年変化」、「自己の公開特許公報を利用した拒絶理由通知数の多い出願人」、「被引用回数の多い自己の公開特許公報」については、自動的に作成できません。作成したい場合には、18～24ページの「6-1」～「6-3」の項目をご覧ください。

2. 基礎情報

2-1. 各種数値（特許査定率、応答なし拒絶率など）の算出方法を調べたい

算出方法を調べたいセルをクリックすると、上部に計算式が表示されます。

例えば、2000年の特許査定率を算出方法を調べたいときは、C15セルをクリックすると、上部に「=IF(C9=0,0,C9/(C9+C11+C14))」という式で算出したことが表示されます。この式は、C9セルが「0」ならば「0」と表示し、C9セルが「0」ではないならば「C9/(C9+C11+C14)」という計算をしているということを意味します。（C9は特許査定件数（審査段階）、C11は拒絶査定件数（審査段階）、C14は審査着手後取下・放棄件数。）



計算式

C15 =IF(C9=0,0,C9/(C9+C11+C14))

基礎情報（サンプル株式会社）						
筆頭出願 ～暦年～						
	2000	2001	2002	2003	2004	2005
特許出願件数	39	36	55	60	55	
審査請求件数	29	30	46	50	67	
早期審査申請件数	0	0	0	0	0	
特許査定件数(審査段階)	19	26	17	20	25	
一回目審査で特許査定された件数	7	2	5	15	14	
拒絶査定件数(審査段階)	1	9	12	18	10	
応答なし拒絶件数	4	7	8	15	9	
審査請求後着手前取下・放棄件数	0	0	0	0	0	
審査着手後取下・放棄件数	2	0	0	0	0	
特許査定率(審査段階)	86.4%	74.3%	58.6%	52.6%	71.4%	51.4%
応答なし拒絶率	18.2%	20.0%	27.6%	39.5%	25.7%	19.0%
審判請求件数	-	0	0	1	0	
審判請求率	-	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
前置登録件数	-	1	0	0	0	
前置報告件数	-	0	0	1	0	
前置登録率	-	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3. 案件情報一覧、審査・審判状況一覧

案件情報一覧シートと審査・審判状況一覧シートは、同じ順番に同じ案件が記載されているため、一枚のシートにまとめることができます。

審査・審判状況一覧シートのE~AB列をコピーして、案件情報一覧シートのS列へ貼り付けます。

3-1. 技術分野、テーマコード、指定分類、公開分類別の特許査定率、意見拒絶査定率、応答なし拒絶率を調べたい

→ オートフィルタ機能または Microsoft®ACCESS を利用します。

【オートフィルタ機能を使う方法】

- ① 案件情報一覧シートと審査・審判状況一覧シートを一枚にまとめた後、5行目を選択し、オートフィルタ機能を付けます（オートフィルタ機能の付け方については、「1-2. 案件の一覧表で集計を行う方法（オートフィルタ機能）」参照）。
- ② 技術分野（または、テーマコード、指定分類、公開分類）でオートフィルタボタン（「▼」印のボタン）を押し、調べたい技術分野を選択します。左下画面に件数（全件数）が表示されます。

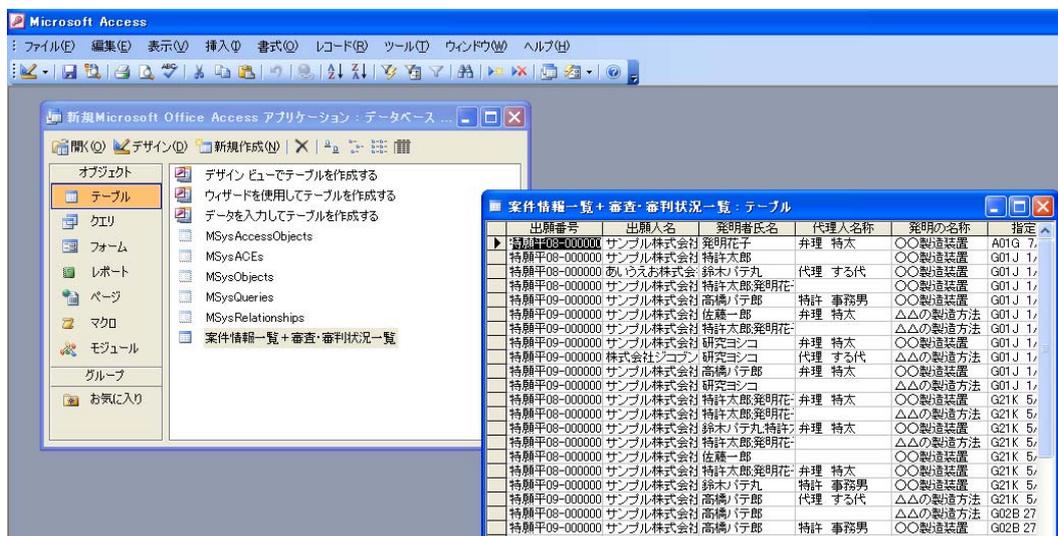
- ③ ②の状態、審査状況でオートフィルタボタン（「▼」印のボタン）を押し、特許、応答無し拒絶を順番に選択し、それぞれを選択したときに左下画面に表示される件数を調べます。

- ④ ③で調べたそれぞれの件数を、②で調べた件数で割ると、その技術分野（またはテーマコード、指定分類、公開分類）別の特許査定率、意見拒絶査定率、応答なし拒絶率を算出することができます。

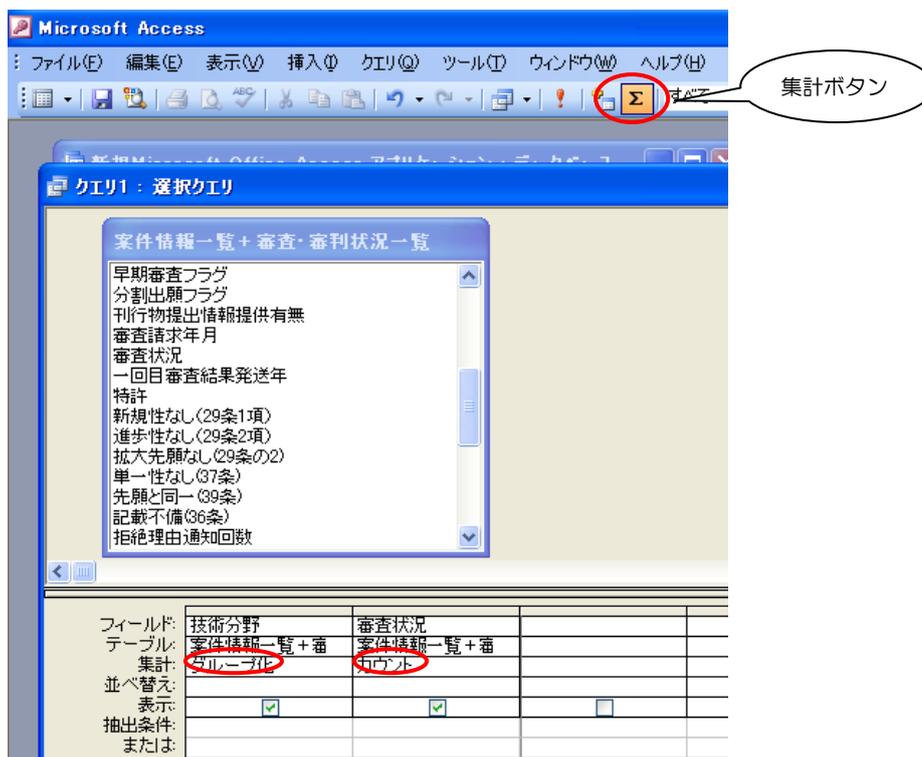
審査状況	回目	審査	特許	新
	結果	発送		②
昇順で並べ替え				
降順で並べ替え		2005		
		2008		
(すべて)		2004		
(トップテン)		2005		
(オプション)		2005		
意見拒絶査定		2005		
応答なし拒絶		2006		
特許		2006		1
特許		2006		

【Microsoft®ACCESS を使う方法】

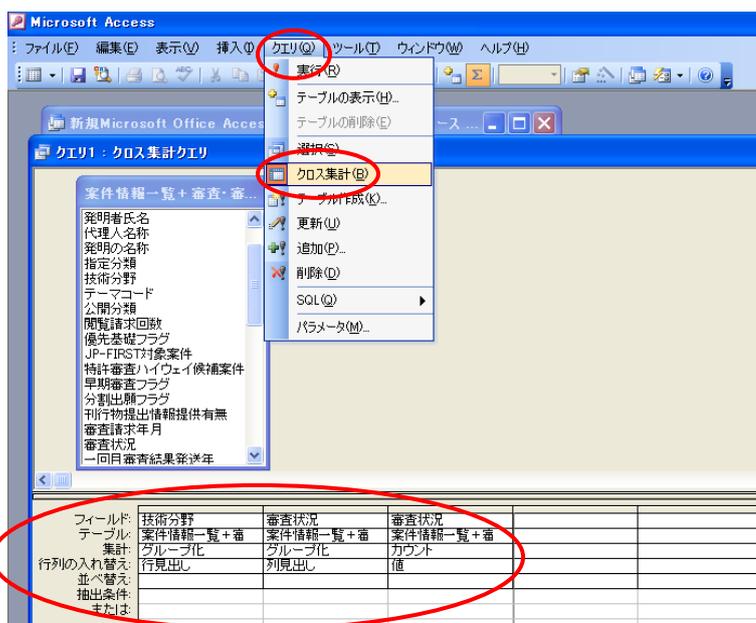
- ① 案件情報一覧シートと審査・審判状況一覧シートを一枚にまとめた後、5行目以降をインポートします。



- ② オブジェクトで「クエリ」を選択し、「デザインビューでクエリを作成する」をダブルクリックし、テーブルの表示で①でインポートしたテーブルを選択します。
- ③ フィールドに「技術分野」と「審査状況」を表示させ、「集計」ボタンをクリックします。技術分野の集計の種類は「グループ化」、審査状況の集計の種類は「カウント」を選択します。これにより、技術分野別の全件数が表示されます。



- ④ フィールドに「技術分野」と「審査状況」を表示させ、「クエリ」の「クロス集計」を選択し、「技術分野」の集計はグループ化、行列の入れ替えは行見出し、一方の「審査状況」の集計はグループ化、行列の入れ替えは列見出し、他方の「審査状況」の集計はカウント、行列の入れ替えは値を選択します。これにより、技術分野別、審査状況別の各件数が表示されます。



技術分野	意見拒絶査定	応答なし拒絶	応答なし拒絶以外	特許
新規特許	4	11		16
I21原子力	3	1		4
固体廃棄物		2	1	3
光ビームの制御		3		2
光学的分析		5	1	4
高分子処理	1	3		2
栽培、捕獲・駆除				1
時刻表・ラベル・反応	1			
照明	3	6	1	6
触媒	1	4		2
水処理		1		
発光素子		4		2

- ⑤ ④で求めた各数字を③で割ると、その技術分野別の特許査定率、意見拒絶査定率、応答なし拒絶率を算出することができます。

3-2. 技術分野別の即特許査定率、各条文拒絶理由通知率を調べたい

→ オートフィルタ機能または Microsoft®ACCESS を利用します。

【オートフィルタ機能を使う方法】

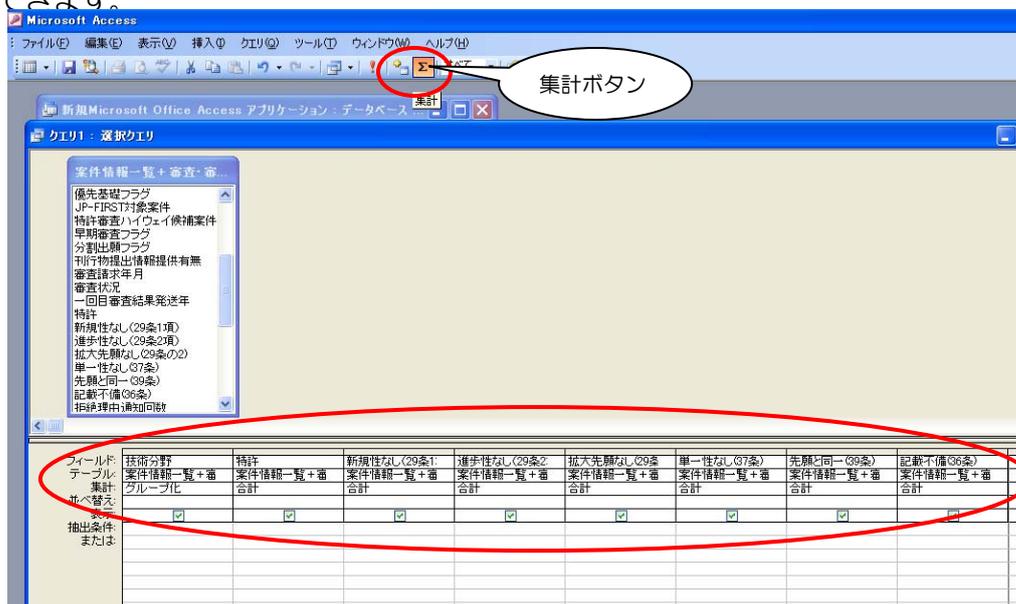
3-1の③で「審査状況」の代わりに「特許」を選択する以外は、3-1と同様の作業を行うと、即特許査定率を算出できます(即特許・・・1回も拒絶理由を通知されることなく、1回目の審査で特許査定になること)。

また、3-1の③で「審査状況」の代わりに「新規性なし(29条1項)」を選択する以外は、3-1と同様の作業を行うと、1回目の拒絶理由通知で29条1項を通知された割合を算出できます。

【Microsoft®ACCESS を使う方法】

3-1の④で、フィールドに「技術分野」、「特許」、「新規性なし(29条1項)」等を表示させ、集計ボタンをクリックします。技術分野の集計の種類は「グループ化」、他の集計の種類は「合計」を選択します。これにより、技術分野別の即特許件数、1回目の拒絶理由通知における各条文の拒絶理由通知件数が表示されます。

①～③、⑤は3-1と同様の作業を行うと、即特許査定率、各条文拒絶理由通知率を算出できます。



技術分野	特許の合計	新規性なし(29条1)	進歩性なし(29条2)	拡大先願なし(29条3)	単一性なし(37条)	先願と同一(39条)	記載不備(36条)
▶ 611 雑音		3	24	1			11
▶ 121 原子力		4	6		1		3
▶ 固体廃棄物			3			1	1
▶ 光ビームの制御			3				4
▶ 光学的分析			7				1
▶ 高分子処理			5				2
▶ 栽培、捕獲・駆除							1
▶ 時刻表・ラベル・応			1				
▶ 照明		1	12				5
▶ 触媒		1	7			1	1
▶ 水処理		1					
▶ 発光素子		1	5				1

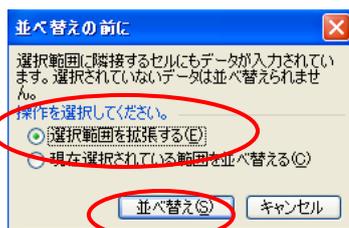
3-3. 他者に注目されている自己の出願を調べたい

【閲覧請求回数の多い順に並べ替える】

案件情報一覧シートの閲覧請求回数の列を選択し、「降順で並べ替え」のボタンを押します。

出願番号	出願人名	発明者氏名	代理人名称	発明の名称	指定分類	技術分類	テーマコード	公開分類	閲覧請求回数	優先権
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 花明子	代理 する代	〇〇製造装置	H01J 61/52	611電子管	50039	H01J 61/52	0	1
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 花明子	弁理 特太	〇〇製造装置	G21K 5/04	121原子力	26082	G21K 5/04	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎		〇〇製造装置	B01J 35/02	触媒	46169	B01J 35/02	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎		〇〇製造装置	G01J 1/02	光学的分析	26065	G01J 1/02	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 花明子		〇〇製造装置	A61L 2/10	固体廃棄物	40058	A61L 2/10	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 花明子	代理 する代	△△の製造方法	H01L 33/00	発光素子	50041	H01L 33/00	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	特許太郎; 花明子		△△の製造方法	G21K 5/04	121原子力	26082	G21K 5/04	0	
特願平08-000000	サンプル株式会社	花明子		△△の製造方法	H01J 61/88	611電子管	50039	H01J 61/88	0	

② 「選択範囲を拡張する」を選択し、「並べ替え」を押します。



③ 閲覧請求回数の多い順番に並べ替えられます。

【刊行物提出情報提供のあった案件を調べる】

- ① 5行目を選択し、オートフィルタ機能を付けます（オートフィルタ機能の付け方については、「1-2. 案件の一覧表で集計を行う方法（オートフィルタ機能）」参照）。
- ② 刊行物提出情報提供有無のオートフィルタボタンをクリックし、「1」を選択します。
- ③ 刊行物提出情報提供のあった出願が表示されます。

4. 審査着手見通し時期照会

4-1. 他者に注目されている自己の出願の審査着手見通し時期を調べたい

閲覧請求されているもの、刊行物提出情報提供のあったもの、他者の拒絶理由通知で引用されたものは、他者に注目されている可能性があります。

そこで、審査着手見通し時期照会シートに、閲覧請求回数、刊行物提出情報提供有無、被引用の回数の列を追加します。

- ① 審査着手見通し時期照会シートの S4 に「閲覧請求回数」、T4 に「刊行物提出情報提供有無」、U4 に「被引用の有無」を入力します。

	A	B	C	D	S	T	U
1	MENU						
2							
3	審査着手見通し時期照会(審査が未着手の出願の着手時期情報)						
4	更新フラグ	着手見通し時期	出願人名	出願番号	閲覧請求回数	刊行物提出情報提供有無	被引用の有無
5		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2002-000003			
6		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2005-000012			
7		平成22年4月~平成23年3月	サンプル株式会社	特願2005-000018			
8		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願平08-000004			
9							

- ② S5 セルに「=VLOOKUP(D5,案件情報一覧!\$A\$6:\$Q\$12,10)」と入力します(●●には、案件情報一覧の最下行の行番号が入ります)。

これは、審査着手見通し時期照会シートの D5 セルの記載事項と同一の記載を、案件情報一覧シートの A6~Q●●の中から検出し、検出された記載を含めて10個隣のセルに記入されている記載を返す、ということの意味します。

	A	B	C	D	S	T	U
1	MENU						
2							
3	審査着手見通し時期照会(審査が未着手の出願の着手時期情報)						
4	更新フラグ	着手見通し時期	出願人名	出願番号	閲覧請求回数	刊行物提出情報提供有無	被引用の有無
5		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2002-000003	1		
6		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2005-000012			
7		平成22年4月~平成23年3月	サンプル株式会社	特願2005-000018			
8		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願平08-000004			
9							

- ③ S5 を左クリックしたまま、下へドラッグする(もしくは、S5をコピーして、S6から下のセルに貼り付けます)。

	A	B	C	D	S	T	U
1	MENU						
2							
3	審査着手見通し時期照会(審査が未着手の出願の着手時期情報)						
4	更新フラグ	着手見通し時期	出願人名	出願番号	閲覧請求回数	刊行物提出情報提供有無	被引用の有無
5		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2002-000003	1		
6		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願2005-000012	0		
7		平成22年4月~平成23年3月	サンプル株式会社	特願2005-000018	2		
8		平成21年4月~平成22年3月	サンプル株式会社	特願平08-000004			
9							

- ④ T5セルに「=VLOOKUP(D5,案件情報一覧!\$A\$6:\$Q\$12,16)」と入力します(●●には、案件情報一覧の最下行の行番号が入ります)。

T5を左クリックしたまま、下へドラッグします(もしくは、T5をコピーして、T6から下のセルに貼り付けます)。

T5		=VLOOKUP(D5,案件情報一覧!\$A\$6:\$Q\$12,16)									
	A	B	C	D	S	T	U				
1	MENU										
3	審査着手見通し時期照会(審査が未着手の出願の着手時期情報)										
4	更新フラグ	着手見通し時期	出願人名	出願番号	閲覧請求回数	刊行物提出情報提供有無	被引用の有無				
5		平成21年4月～平成22年3月	サンプル株式会社	特願2002-000003	1	1					
6		平成21年4月～平成22年3月	サンプル株式会社	特願2005-000012	0						
7		平成22年4月～平成23年3月	サンプル株式会社	特願2005-000018	2						
8		平成21年4月～平成22年3月	サンプル株式会社	特願平08-000004	0						

- ⑤ S5セルに「=COUNTIF(被引用一覧!\$A\$7:\$A\$15,G5)」と入力します(□□には、被引用一覧の最下行の行番号が入ります)。

これは、審査着手見通し時期照会シートのG5セルの記載事項と同一の記載を、被引用一覧シートのA7～A●●の中から検出し、検出されたセルの数を表示する、ということの意味します。

U5を左クリックしたまま、下へドラッグします(もしくは、U5をコピーして、U6から下のセルに貼り付けます)。

U5		=COUNTIF(被引用一覧!\$A\$7:\$A\$15,G5)									
	A	B	C	D	E	F	G	S	T	U	
1	MENU										
3	審査着手見通し時期照会(審査が未着手の出願の着手時期情報)										
4	更新フラグ	着手見通し時期	出願人名	出願番号	担当技術単位	審査グループ	公開番号	閲覧請求回数	刊行物提出情報提供有無	被引用の有無	
5		平成21年4月～平成22	サンプル株式会社	特願2002-000003	4J		特開2001-000003	1	1	4	
6		平成21年4月～平成22	サンプル株式会社	特願2005-000012	2G		特開2002-000005	0	0	2	
7		平成22年4月～平成23	サンプル株式会社	特願2005-000018	2P		特開2006-000010	2	1	1	
8		平成21年4月～平成22	サンプル株式会社	特願平08-000004	2G		特開2001-000008	0	1	0	

5. 保有特許権一覧

★ 注意★

特許権を保有しているにもかかわらず、データに掲載されない場合や、特許権を保有していないにもかかわらず、データに掲載されてしまう場合がありますので、ご注意ください。

- ① 審査時に出願人ではなく、特許権の設定登録後に権利者になった場合
- ② 審査時には出願人だったが、特許権の設定登録後に権利者ではなくなった場合
(②のときは「権利者氏名」の欄に自社の名称が記載されませんので、すぐに見つけることができます。)

5-1. 年金納付期限を確認したい

- ① 保有特許権一覧シートのJ列に年金納付期限の欄を作ります。

	G	H	I	J	K
ん。		本格試行版			
	データ取得年月:2010年1月				
	拒絶査定不服 審判の有無	設定登録年月日	最終納付年分	年金納付期 限	
		20010401	10		
		20020501	9		
		20071224	4		
		20081201	7		

- ② J5に「=H5+15*10000」と入力します。

	G	H	I	J	
ん。		本格試行版			
	データ取得年月:2010年1月				
	拒絶査定不服 審判の有無	設定登録年月日	最終納付年分	年金納付期 限	
		20010401	10	=H5+15*10000	
		20020501	9		

	G	H	I	J	
ん。		本格試行版			
	データ取得年月:2010年1月				
	拒絶査定不服 審判の有無	設定登録年月日	最終納付年分	年金納付期 限	
		20010401	10	20110401	
		20020501	9		

- ③ J5を左クリックしたまま、下へドラッグします（もしくは、J5をコピーして、J6から下のセルに貼り付けます）。

6. 被引用一覧

★注意★

「自己文献情報」には、自己が筆頭出願人であって、出願日が2000年以降で、かつ、公開されたものに限り、掲載されています。

「他者出願情報」には、2000年以降に審査請求され、かつ、2003年7月以降に一回目の拒絶理由通知が発送されたものに限り、掲載されています。

6-1. 技術分野別の被引用回数の経年変化を調べたい

簡易分析レポートが付いている場合は、「技術分野別の被引用回数の経年変化」に、被引用回数の多い上位10技術分野についての結果が記載されています。

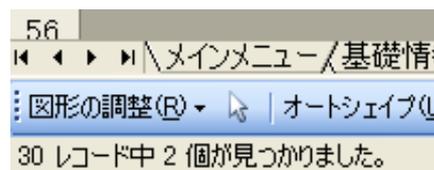
【オートフィルタ機能を使う方法】

- ① 6行目を選択し、オートフィルタ機能を付けます（オートフィルタ機能の付け方については、「1-2. 案件の一覧表で集計を行う方法（オートフィルタ機能）」参照）。
- ② 技術分野でオートフィルタボタンを押し、調べたい技術分野を選択します。

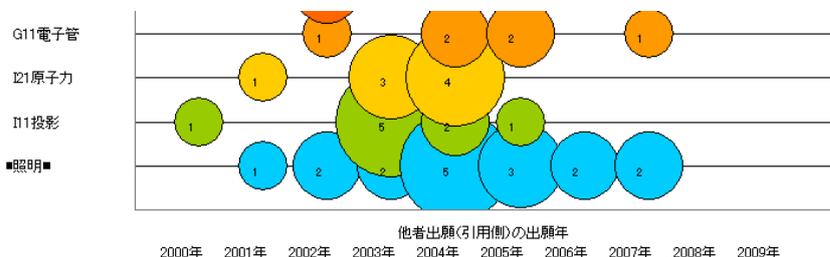
出願番号	技術分野	テーマコード
2000000001	昇順で並べ替え 降順で並べ替え	3K072
2000000001		3K072
2000000001	(すべて)	3K072
2000000005	(トップテン)	3K072
2000000005	(オプション)	3K072
2000000005	G11電子管	3K072
2001000006	H11投影	3K243
2001000006	I21原子力	3K243
2001000010	ガラスの製造	3K044
	ガラスの組成・表面処理	
	印刷	
	照明	
	診断機器	

- ③ 他者出願情報の出願年でオートフィルタボタンを押し、出願年を順に選択し、出願年毎の被引用回数を調べます（画面左下に被引用回数が表示されます）。

出願番号	筆頭出願人名	出願年
03100022	特許戦略株式会社	昇順で並べ替え 降順で並べ替え
03100023	発明 好子	
		(すべて)
		(トップテン)
		(オプション)
		2001
		2002
		2003
		2004
		2006



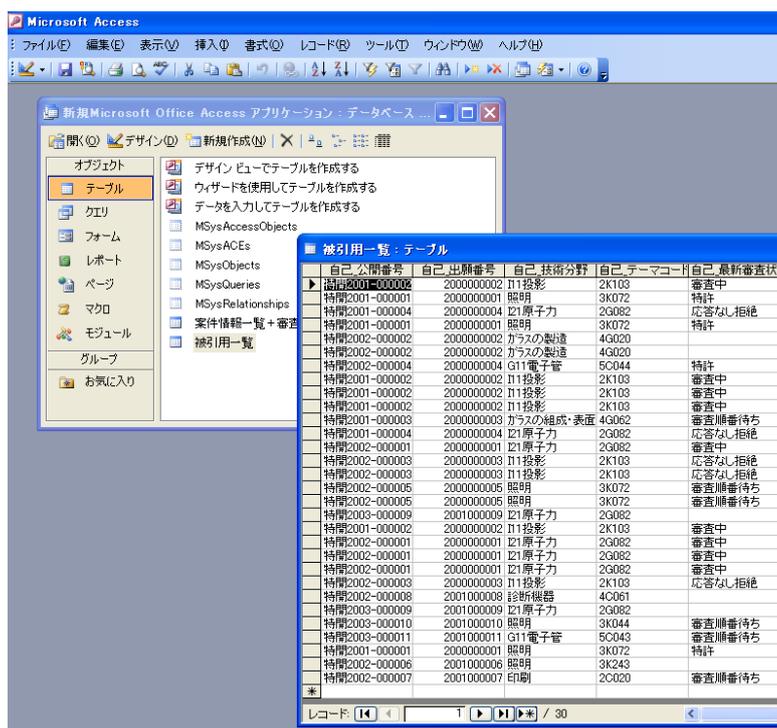
- ④ 特許庁のホームページから、自己分析用データのサンプルをダウンロードし（1-5 ①参照）、簡易分析レポートシートの「技術分野別の被引用回数の経年変化」のD280～O289に、③で調べた件数を入力します。



技術分野	他者出願(引用側)の出願年									
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
1 照明			1	2	2	3	2	1	2	2
2 I11投影	1				3	2				
3 I21原子力			1		3	4				
4 G11電子管				1	2	2			1	
5 カラスの製造				2						
6 印刷								1		
7 発光素子								1		

【Microsoft®ACCESS を使う方法】

- ① 被引用一覧シートの6行目以降をインポートします。

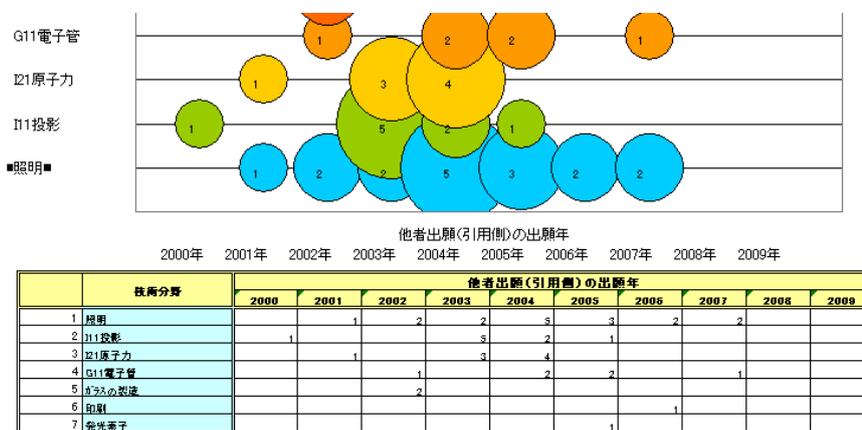


- ② オブジェクトで「クエリ」を選択し、「デザインビューでクエリを作成する」をダブルクリックし、テーブルの表示で①でインポートしたテーブルを選択します。

- ③ フィールドに「自己文献情報（被引用）の技術分野」と「他者出願情報の出願年」を表示させ、「クエリ」の「クロス集計」を選択し、「自己文献情報（被引用）の技術分野」の集計はグループ化、行列の入れ替えは行見出し、一方の「他者出願情報の出願年」の集計はグループ化、行列の入れ替えは列見出し、他方の「他者出願情報の出願年」の集計はカウント、行列の入れ替えは値を選択します。これにより、自己文献情報（被引用）の技術分野別、他者出願情報の出願年別の各件数が表示されます。

自己_技術分野	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
▶ 印刷装置				1			1
I11 投影		1			5	2	
I21 原子力			1		3	4	
ガラスの製造				2			
ガラスの組成・表面					1		
印刷							1
照明			1	1		1	
診断機器					2	1	2

- ④ 特許庁のホームページから、自己分析用データのサンプルをダウンロードし（1-5 ①参照）、簡易分析レポートシート「技術分野別の被引用回数の経年変化」の D280 ~O289 に、③の結果を貼り付けます（ただし、技術分野の数は 10 個までしか貼り付けることができません）。



6-2. 自己の公開特許公報を引用した拒絶理由通知数の多い出願人を調べたい

簡易分析レポートが付いている場合は、「技術分野別の被引用回数の経年変化」に、被引用回数の多い上位10技術分野についての結果が記載されています。

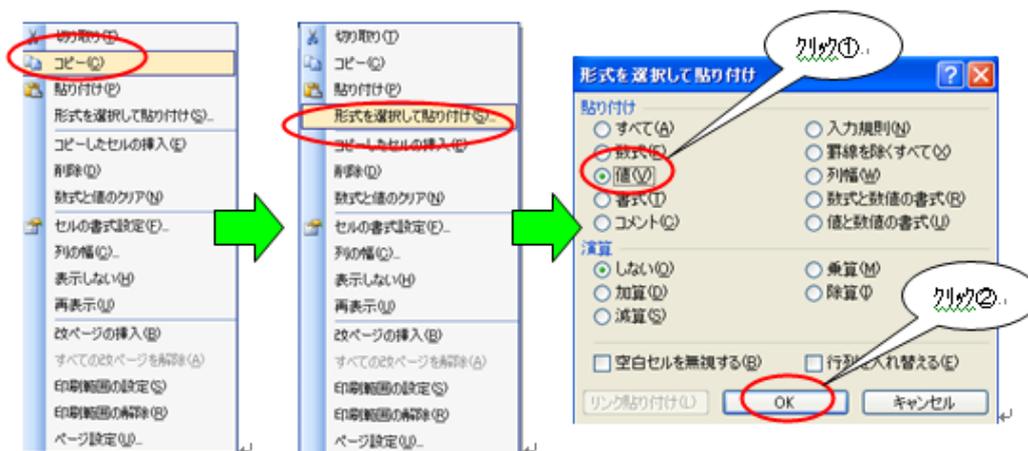
- ① J7に「=IF(COUNTIF(\$G\$7:G7,G7)>1,"",COUNTIF(\$G\$7:\$G\$36,G7))」。と入力します(●●には、被引用一覧の最下行の行番号を入力します)。
- ② J7を左クリックしたまま、下へドラッグする(もしくは、J7をコピーして、J8から下のセルに貼り付けます)

※ =IF(COUNTIF(\$G\$7:G13,G13)>1,"",COUNTIF(\$G\$7:\$G\$36,G13))

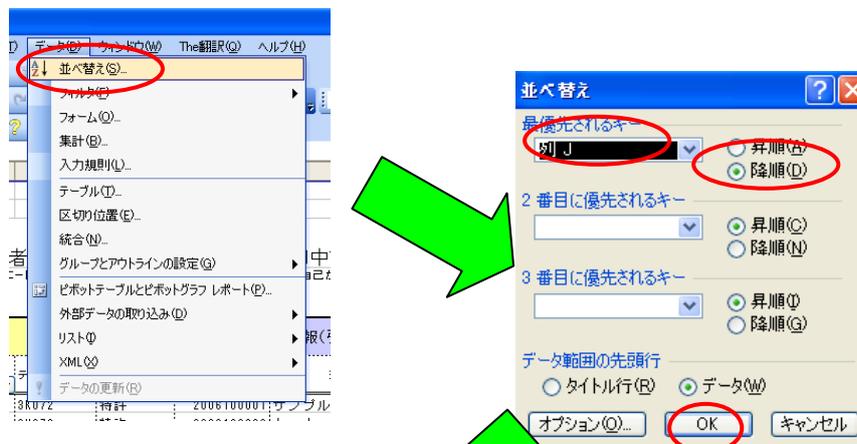
自己文献情報(被引用)				他者出願情報(引用拒絶側出願情報(他社の出願の情報))			
願番号	技術分野	テーマコード	最新審査状況	出願番号	筆頭出願人名	出願年	最新審査状況
00000001	照明	3K072	特許	2006100001	サンプル株式会社	2006	応答なし拒絶
00000001	照明	3K072	特許	2002100002	トッキョチョー株式会社	2002	特許
00000001	照明	3K072	特許	2001100003	株式会社ABC	2001	意見拒絶査定
00000002	I11投影	2K103	審査中	2003100004	株式会社ジコブセキ	2003	応答なし拒絶
00000002	I11投影	2K103	審査中	2000100005	株式会社ジコブセキ	2000	意見拒絶査定
00000002	I11投影	2K103	審査中	2003100006	株式会社ジコブセキ	2003	応答なし拒絶
00000002	I11投影	2K103	審査中	2003100007	T I Z A I株式会社	2003	応答なし拒絶
00000002	I11投影	2K103	審査中	2004100008	トッキョチョー株式会社	2004	特許

この式は、例えばJ13の場合、もしもG7~G13までにG13と同一のセルが1個より多くあれば(2個以上あれば)空欄とし、1個ならばG7からG●●の範囲でG13と同一のセルの数を返す、ということの意味します。すなわち、筆頭出願人名に初めて出てきた出願人名については、G列中のその出願人名の個数を表示することを意味します。

- ③ J列を選択し、右クリックでコピーを選択し、再度右クリックで「形式を選択して貼り付け」を選択し、「値」を選択します。



- ④ A7~J●●を選択し、データの並べ替えを選択し、列 J を選択し、降順を選択します。



トッキョチョー株式会社	2003	特許	5
特許戦略株式会社	2002	応答なし拒絶	5
サンプル株式会社	2004	特許	4
株式会社ジコブンセキ	2003	意見拒絶査定	3
株式会社ABC	2002	特許	3
Bunseki株式会社	2003	特許	2
tokkyocho株式会社	2003	意見拒絶査定	2

- ⑤ J列のデータが入力されている部分と筆頭出願人名を見比べることにより、出願人別の被引用回数を調べることができます。

また、特許庁のホームページから、自己分析用データのサンプルをダウンロードし(1-5①参照)、簡易分析レポートシートの「自己の公開特許公報を引用した拒絶理由通知数の多い出願人」のM297~306とP297~306にJ列のデータが入力されている部分とそれに対応するG列をコピーして貼り付けることにより、円グラフを表示することができます。(ただし、出願人名は10個までしか貼り付けることができません。))

自己の公開特許公報を引用した拒絶理由通知数の多い出願人

ここにG列を貼り付け

ここにJ列を貼り付け

出願人名	被引用回数
トッキョチョー株式会社	5
特許戦略株式会社	5
サンプル株式会社	4
株式会社ジコブンセキ	3
株式会社ABC	3
Bunseki株式会社	2
tokkyocho株式会社	2

・シート「被引用一覧(自己の文庫が他者の出願の一回目の拒絶理由通知中で引用された情報)」(他者の出願は2000年以降に審査請求され、かつ、2003年7月以降に一回目の拒絶理由通知が発送されたもの、自己の文庫は、自己が筆頭出願人で、出願日が2000年以降の公開特許公報に限る。)に記載されている案件を分析。
 ・自己の公開特許公報を引用した拒絶理由通知数の多い出願人(自己を除く)を表示(最大10出願人)。
 ・被引用回数の多い、すなわち、技術的に近い発明を多数出願している出願人を把握できます。

6-3. 被引用回数の多い自己の公開特許公報を調べたい

簡易分析レポートが付いている場合は、「被引用回数の多い自己の公開特許公報」に、被引用回数の多い上位10の自己の特許出願に関する情報が記載されています。

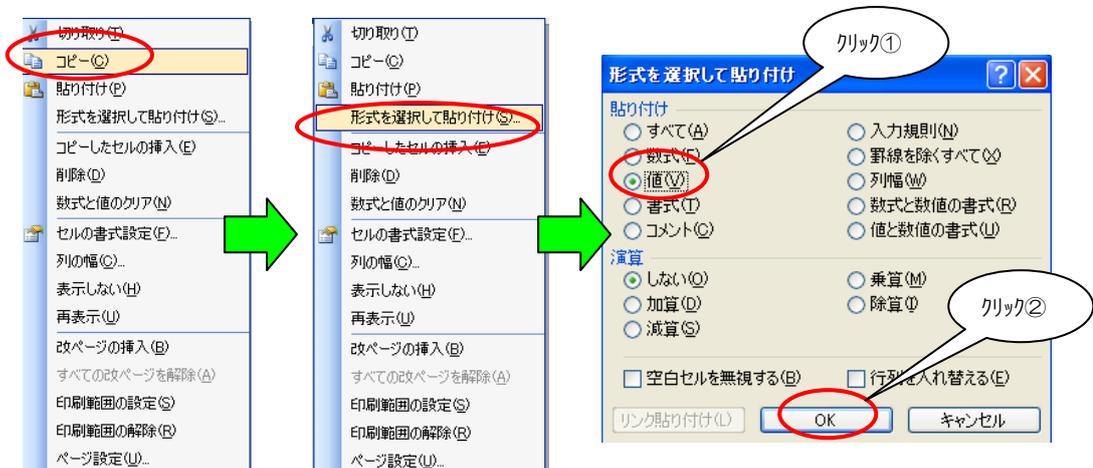
- ① J7に「=IF(COUNTIF(\$A\$7:A7,A7)>1,"",COUNTIF(\$A\$7:\$A\$36,A7))」。と入力します(●●には、被引用一覧の最下行の行番号を入力します)。
- ② J7を左クリックしたまま、下へドラッグする(もしくは、J7をコピーして、J8から下のセルに貼り付けます)

※ =IF(COUNTIF(\$A\$7:A15,A15)>1,"",COUNTIF(\$A\$7:\$A\$36,A15))

自己文献情報(被引用)								他者出願情報(引用拒絶側出願情報(他社の出願の情報))	
願番号	技術分野	テーマコード	最新審査状況	出願番号	筆頭出願人名	出願年	最新審査状況		
30000001	照明	3K072	特許	2006100001	サンプル株式会社	2006	応答なし拒絶		3
30000001	照明	3K072	特許	2002100002	トッキョウヨー株式会社	2002	特許		
30000001	照明	3K072	特許	2001100003	株式会社ABC	2001	意見拒絶査定		
30000002	I11投影	2K103	審査中	2003100004	株式会社ジコブンセキ	2003	応答なし拒絶		5
30000002	I11投影	2K103	審査中	2000100005	株式会社ジコブンセキ	2000	意見拒絶査定		
30000002	I11投影	2K103	審査中	2003100006	株式会社ジコブンセキ	2003	応答なし拒絶		
30000002	I11投影	2K103	審査中	2003100007	T I Z A I 株式会社	2003	応答なし拒絶		
30000002	I11投影	2K103	審査中	2004100008	トッキョウヨー株式会社	2004	特許		
30000003	ガラスの組成・表面処	4G082	審査順待ち	2003100009	トッキョウヨー株式会社	2003	意見拒絶査定		1
30000004	I21原子力	2G082	応答なし拒	2001100010	T I Z A I 株式会社	2001	応答なし拒絶		2

この式は、例えば J15 の場合、もしも A7~A15 までに A15 と同一のセルが1個より多くあれば(2個以上あれば)空欄とし、1個ならば A7 から A●●の範囲で A13 と同一のセルの数を返す、ということの意味します。すなわち、自己文献情報の公開番号のうち、最初に出てきた公開番号については、A列中のその公開番号の個数を表示することを意味します。

- ③ J列を選択し、右クリックでコピーを選択し、再度右クリックで「形式を選択して貼り付け」を選択し、「値」を選択します。



<問い合わせ先>

特許庁

総務部 企画調査課 特許戦略企画班

電話 03-3581-1101 内線 2144

FAX 03-3580-5741

E-mail PA02E0@jpo.go.jp